

令和5年度 校長挨拶

校長 今関光浩

高洲中学校は令和3年4月の統合から3年目を迎えます。今年度は、新入生123名を迎え、全校生徒406名、15学級（特別支援学級2学級を含む）でスタートしました。新型コロナウイルス感染者数が全国的にも減少し、厚生労働省の基準で2類から5類へ引き下げられることも決まりました。感染症対策は引き続き必要ですが、恐れすぎず学習、生活、学校行事、部活動など様々な面でレベルアップを目指し、生徒の皆さんが高洲中学校を愛することができ、また地域からも愛される高洲中学校になれるよう職員一同努力してまいります。

ここで改めて、校訓である「感謝」「錬磨」「創意」の考え方について触れたいと思います。

「感謝」 THANKS

今あることが当たり前のことではなく、先輩たちが作り上げた土台の上に成り立っているものである。今あることが有り難いことであるので、与えられた環境の中で精一杯努力をしていこう。さらにその受け継いだものを、次の後輩や周囲の人へ伝えていこうとする気持ち。

「錬磨」 TRAINING

できないと簡単に諦めるのではなく、粘り強く取り組もう。できているものも、さらに磨きをかけて本物の実力にしていこう。学校の勉強だけでなく、興味関心を抱いたものについて、深く追究していこうとする気持ち。

「創意」 CREATIVITY

様々な課題や困難なことに対して、今までの知識や考え方をもとに、新たなアイデアや工夫で解決していこう。今までの枠や自分の世界だけにとどまらず、新たなことに挑戦していこうとする気持ち。

このような気持ちが生徒の皆さんに育ってほしいと願っています。一步ずつ自分のペースで構わないので歩いていきましょう。

保護者の皆様、子どもたちが笑顔で充実した中学校生活を送れるよう、学校と家庭で連携して取り組んでまいりたいと思いますので、令和5年度も引き続きご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。